

令和2年2月10日

東京都知事
小池百合子 殿

東京都議会自由民主党
幹事長 鈴木 章浩

新型コロナウイルス関連肺炎に関する緊急要望

我が国でも、2桁にのぼる感染患者が確認され感染拡大が加速している。一方、武漢等への滞在歴や患者との接触歴のない患者が国内で確認され、症状のない人からも検査で陽性結果が出るなど、新たな局面に移っていくことが想定されている。

陸路、空路、港湾から多くの人が行き交う首都東京は、都民そして東京を訪れる方の健康と安全を守り、都民生活を支える中小企業の経済活動への影響を最小限に食い止め、風評被害対策を確実に進める責務を負っている。

こうしたことから、都は今後の事態のさらなる変化も見据え、国、区市町村、関係団体等と連携して、新型コロナウイルスの感染拡大防止に全力を挙げて取組むよう、下記のとおり緊急要望する。

記

1 医療提供体制の整備

新型コロナウイルス感染症の疑いがある方をはじめ、診療体制の整った医療機関への受入れにつながるよう、都立・公社病院をはじめとした都内医療提供体制を着実に確保すること。また、今後の国内感染の動向に応じて、「帰国者・接触者外来」等の開設を拡充すること。加えて、医療用マスク、防護服、消毒薬等が不足している状況を踏まえ、その確保を支援すること。

2 中小企業対策

キャンセルが相次いでいる旅館業等をはじめ、中小零細企業への経済的影響を十分に考慮し、無利子・無担保融資をはじめ緊急資金繰り対策を強化すること。また、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援すること。

3 風評被害対策

流通・サプライチェーン対策等に機動的に取り組むとともに、風評被害対策に全力を挙げる。また、武漢等から帰国した邦人の一時受入れに協力する民間企業等に対し、必要な対応をとることを検討すること。

以上